

三種監発一 28

平成29年8月25日

三種町長 三浦正隆様

三種町監査委員 門間芳継

三種町監査委員 小澤高道

平成28年度三種町一般会計・特別会計決算審査
及び基金の運用状況審査意見書について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定に基づき審査に付された平成28年度三種町一般会計・特別会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類並びに基金の運用状況を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

平成28年度三種町一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成28年度三種町一般会計歳入歳出決算
平成28年度三種町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町介護サービス事業勘定特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町衛生処理事業特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町温泉事業特別会計歳入歳出決算
平成28年度三種町国民健康保険診療施設勘定特別会計歳入歳出決算
平成28年度財産に関する調書、地方債現在高に関する調書及び債務負担行為に関する調書

2 審査の期間

平成29年7月21日から28日まで（6日間）

3 審査の方法

この審査にあたっては、町長から審査に付された平成28年度三種町一般会計・特別会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、関係法令に準拠して調製されているかどうか、その内容及び計数が関係諸帳簿その他証書類と符合しかつ適正であるかについて、関係職員の説明を聴取して実施した。

第2 審査の結果

審査に付された平成28年度三種町一般会計・各特別会計の歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その内容及び計数は、関係諸帳簿その他証書類と符合し誤りがなく、予算の執行は概ね適正であると認められた。

1 総括

(1) 決算規模

一般会計及び特別会計の決算額は、表Aのとおりである。

決算額を前年度と比較すると、表Bのとおり、歳入は1.6%の減、歳出は1.8%の減、差引額は6.0%の増となっている。

表A (単位：千円)

区 分		一般会計	特別会計	計
予算現額		11,575,553	6,453,372	18,028,925
決算額	歳入額	11,576,214	6,437,266	18,013,480
	歳出額	11,216,724	6,295,799	17,512,523
	差引額	359,490	141,467	500,957

表B (単位：千円)

区 分	平成27年度	平成28年度	増減額	増減率
歳入額	18,302,952	18,013,480	△ 289,472	△ 1.6%
歳出額	17,832,383	17,512,523	△ 319,860	△ 1.8%
差引増減	470,569	500,957	30,388	6.0%

(2) 決算収支

一般会計及び特別会計の決算における歳入歳出差引額は500,957千円で、翌年度へ繰越すべき財源116,956千円（一般会計87,569千円、公共下水道事業特別会計71千円、温泉事業特別会計29,316千円）を差引いた実質収支額は384,001千円となっている。

この実質収支額を前年度（422,910千円）と比較すると、38,909千円（9.2%）の減となっている。

(3) 予算の執行状況

歳入決算額18,013,480千円は、予算現額18,028,925千円に対し、15,445千円の減で、収入率は99.9%となっている。また、調定額18,368,626千円に対する収入率は98.1%（前年度97.9%）となっている。

歳出決算額17,512,523千円は、予算現額に対し97.1%（前年度95.6%）の執行率となっている。

また、翌年度への繰越額（繰越明許費）は253,324千円で、不用額は263,077千円（前年度319,981千円）となっている。

(4) 財政構造

① 歳入の構成

自主財源と依存財源の構成比は次表のとおりで、自主財源の構成割合は22.4%で、前年度に比して1.6ポイントの増となっている。

自主財源は、町税1,401,833千円、使用料・手数料116,926千円、諸収入450,859千円などである。

依存財源は、地方交付税5,443,256千円、国庫支出金906,618千円、県支出金1,016,122千円などである。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成28年度	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比
自主財源	2,374,872	20.8	2,586,009	22.4
依存財源	9,088,407	79.2	8,995,171	77.6
計	11,463,279	100.0	11,581,180	100.0

② 歳出の構成

歳出決算額の性質別内訳は、次表のとおりである。

義務的経費 4,162,681 千円は、前年度に比して 73,592 千円の増(1.8%)となっている。

投資的経費 1,681,472 千円は、前年度に比して 388,652 千円の増(30.1%)となっている。

その他経費 5,379,903 千円は、前年度に比して 411,213 千円の減(7.1%)となっている。

歳出合計では 47,731 千円の増 (0.4%) となっている。

(単位：千円、%)

区分	平成27年度		平成28年度		対前年度比		
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	増減率	
義務的経費	人件費	1,742,282	15.6	1,669,237	14.9	△ 73,045	△ 4.2
	扶助費	1,184,080	10.6	1,325,387	11.8	141,307	11.9
	公債費	1,162,727	10.4	1,168,057	10.4	5,330	0.5
	計	4,089,089	36.6	4,162,681	37.1	73,592	1.8
投資的経費	普通建設事業費	1,137,992	10.2	1,628,296	14.5	490,304	43.1
	補助	483,559	4.4	297,598	2.7	△ 185,961	△38.5
	単独	654,433	5.8	1,330,698	11.8	676,265	103.3
	災害復旧事業費	154,828	1.4	53,176	0.5	△ 101,652	△65.7
計	1,292,820	11.6	1,681,472	15.0	388,652	30.1	
その他経費	物件費	1,357,195	12.2	1,473,644	13.1	116,449	8.6
	補助費等	1,734,699	15.5	1,672,538	14.9	△ 62,161	△ 3.9
	その他	2,699,222	24.1	2,230,421	19.9	△ 468,801	△17.4
計	5,791,116	51.8	5,379,903	47.9	△ 411,213	△ 7.1	
合計	11,173,025	100.0	11,220,756	100.0	47,731	0.4	

③ 財政分析

財政力指数及び経常収支比率の年度別推移は、次表のとおりである。

財政力指数は、地方公共団体の財政力を示す指数で、指数が高いほど財政に余裕があるとされ、1.0であれば収支バランスが取れていることを示している。平成28年度は、前年度と同じ0.25ポイントとなっている。

経常収支比率は、財政構造の弾力性の指標として用いられ、通常75%程度に収まることが望ましいとされている。平成28年度は、前年度に比して2.7ポイント増加し、85.0%となっている。

なお、指数の算定にあたっては、標準財政規模に臨時財政対策債発行可能額を含むものとする。

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
財政力指数	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
経常収支比率	84.2%	85.0%	84.8%	82.3%	85.0%

(5) 町債の状況

町債の状況は次表のとおりで、平成28年度末の残高は17,931,828千円であり、前年度末に比して379,806千円減少している。

この現在高は、平成29年3月末現在の住民基本台帳(17,253人)による町民1人当たりでは、1,039,345円となっている。

(単位：千円)

区 分	27年度末 現在高	28年度中		28年度末 現在高	
		発行額	償還額		
一般会計	10,458,419	1,183,300	1,098,870	10,542,849	
特別 会計	公共下水道事業	5,004,311	164,200	401,069	4,767,442
	農業集落排水事業	1,336,777	54,200	98,167	1,292,810
	計	6,341,088	218,400	499,236	6,060,252
水道事業会計	1,512,127	—	183,400	1,328,727	
合 計	18,311,634	1,401,700	1,781,506	17,931,828	

(6) 債務負担行為の状況

翌年度以降支出予定額 192,897 千円は、前年度 (246,585 千円) に比して 53,688 千円 (21.8%) 減少している。

(単位：円)

区 分	限 度 額	支 出 状 況			翌年度以降 支出予定額	
		27年度末	28年度	不 用 額		
一般会計	930,508,372	684,531,707	50,550,349	2,568,604	192,857,712	
特別 会計	下水	159,433	64,185	39,881	16,167	39,200
	農集	21,022	19,809	286	927	0
	計	180,455	83,994	40,167	17,094	39,200
合 計	930,688,827	684,615,701	50,590,516	2,585,698	192,896,912	

2 一般会計

一般会計の決算状況は、歳入 11,576,214 千円、歳出 11,216,724 千円、歳入歳出差引額 359,490 千円である。

差引額から、翌年度へ繰越すべき財源 87,569 千円を差引いた実質収支額は 271,921 千円である。

(1) 歳入の状況

歳入決算のうち、町税の状況は、次表のとおりである。

収入済額 1,401,832 千円は、調定額 1,584,377 千円に対する収入率が 88.5%で、前年度に比して 0.3 ポイント増加した。

不納欠損額 18,793 千円は、前年度に比して 4,753 千円減少した。

収入未済額 163,751 千円は、前年度に比して 2,486 千円増加した。

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
町 民 税	455,954	547,456	511,725	3,386	32,346	93.5
個 人	419,350	495,518	461,324	3,215	30,980	93.1
法 人	36,604	51,938	50,401	171	1,366	97.0
固定資産税	660,013	832,322	688,923	15,050	128,348	82.8
軽自動車税	56,964	60,625	57,210	357	3,057	94.4
たばこ税	94,920	99,534	99,534	0	0	100.0
特別土地保有税	1	0	0	0	0	0.0
入 湯 税	39,601	44,440	44,440	0	0	100.0
計	1,307,453	1,584,377	1,401,832	18,793	163,751	88.5
(前年度)	1,298,084	1,563,178	1,378,367	23,546	161,265	88.2

(2) 歳出の状況

歳出決算の状況は、次表のとおりである。

予算現額 11,575,553 千円に対し、支出済額 11,216,724 千円で、執行率は 96.9%となっている。また、不用額は 149,192 千円である。

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	歳出執行率
議会費	115,687	114,710	0	977	99.2
総務費	1,621,045	1,578,890	5,942	36,213	97.4
民生費	3,019,751	2,947,269	31,720	40,762	97.6
衛生費	549,433	543,418	0	6,015	98.9
労働費	50,005	46,610	0	3,395	93.2
農林水産業費	884,402	851,849	23,660	8,893	96.3
商工費	900,415	890,161	1,250	9,004	98.9
土木費	974,803	968,245	0	6,558	99.3
消防費	515,864	509,668	0	6,196	98.8
教育費	1,165,100	1,146,012	0	19,088	98.4
災害復旧費	199,211	50,290	147,065	1,856	25.2
公債費	1,173,784	1,168,807	0	4,977	99.6
諸支出金	400,803	400,795	0	8	99.9
予備費	5,250	0	0	5,250	0.0
計	11,575,553	11,216,724	209,637	149,192	96.9
(前年度)	11,808,234	11,174,740	498,988	134,506	94.6

3 特別会計

各特別会計の決算状況は、次表のとおりである。

特別会計の決算状況は、収入済額 6,437,266 千円、支出済額 6,295,799 千円、差引額 141,467 千円である。

また、一般会計から各特別会計に繰入れした総額は、1,109,628 千円（前年度 1,189,079 千円）となっている。

（単位：千円、％）

区 分	収入済額	支出済額	差 引 額	歳 出 執 行 率	一 般 会 計 か ら の 繰 入
国民健康保険	2,637,845	2,627,734	10,111	99.5	226,307
後期高齢者	173,475	172,671	804	99.5	79,722
公共下水道	644,334	631,658	12,676	96.9	302,385
農業集落排水	173,983	165,417	8,566	95.8	95,525
介護保険	2,724,763	2,650,370	74,393	97.0	363,064
介護サービス	13,580	11,269	2,311	82.7	0
衛生処理	20,212	19,279	933	92.1	12,327
温 泉	49,074	17,401	31,673	36.3	30,298
計	6,437,266	6,295,799	141,467	97.8	1,109,628
(前年度)	6,843,291	6,657,643	185,648	97.2	1,189,079

(1) 三種町国民健康保険事業勘定特別会計

収入済額 2,637,845 千円、支出済額 2,627,734 千円、差引額 10,111 千円が翌年度に繰越しとなる。

国民健康保険税は、収入済額 360,957 千円で、調定額 439,258 千円に対し、収入率は 82.2％（前年度 80.8％）となっている。また、収入未済額 70,008 千円は、前年度（74,038 千円）に比して 4,030 千円減少し、不納欠損額 8,292 千円は、前年度（10,783 千円）に比して 2,491 千円減少している。

歳出は、支出済額 2,627,734 千円で、予算現額 2,641,654 千円に対し、執行率 99.5％（前年度 98.2％）となっている。

なお、本特別会計には、一般会計から 226,307 千円（前年度 244,053 千円）が繰入れられている。

(2) 三種町後期高齢者医療特別会計

収入済額 173,475 千円、支出済額 172,671 千円、差引額 804 千円が翌年度に繰越しとなる。

後期高齢者医療保険料は、収入済額 93,233 千円で、調定額 94,284 千円に対し、収入率は 98.9% (前年度 98.4%) となっている。また、収入未済額 749 千円は、前年度 (984 千円) に比して 235 千円減少し、不納欠損額 301 千円は、前年度 (478 千円) に比して 177 千円減少している。

歳出は、支出済額 172,671 千円で、予算現額 173,464 千円に対し、執行率 99.5% (前年度 98.5%) となっている。

なお、本特別会計には、一般会計から 79,722 千円 (前年度 79,599 千円) が繰入れられている。

(3) 三種町公共下水道事業特別会計

収入済額 644,334 千円、支出済額 631,658 千円、差引額 12,676 千円であり、この差引額から、翌年度へ繰越すべき財源 71 千円を差引いた 12,605 千円が実質収支額となる。

分担金は、収入済額 357 千円で、調定額 7,666 千円に対し、収入率は 4.6% (前年度 2.3%) となっており、使用料は、収入済額 155,249 千円で、調定額 198,186 千円に対し、収入率は 78.3% (前年度 78.0%) となっている。また、収入未済額は 50,177 千円で、内訳は分担金 7,309 千円、使用料 42,868 千円となっており、不納欠損額は 694 千円で、内訳は使用料 68 千円、延滞金 626 千円となっている。

歳出は、支出済額 631,658 千円で、予算現額 651,595 千円に対し、執行率 96.9% (前年度 98.2%) となっている。

なお、本特別会計には、一般会計から 302,385 千円 (前年度 313,373 千円) が繰入れられている。

(4) 三種町農業集落排水事業特別会計

収入済額 173,983 千円、支出済額 165,417 千円、差引額 8,566 千円が翌年度に繰越しとなる。

分担金は、収入済額 878 千円で、調定額 3,410 千円に対し、収入率は 25.7% (前年度 57.6%) となっており、使用料は、収入済額 20,854 千円で、調定額 21,338 千円に対し、収入率は 97.7% (前年度 97.6%) となっている。また、収入未済額は 2,564 千円で、内訳は分担金 2,081 千円、使用料 483 千円となっており、不納欠損額は 451 千円で、内訳は分担金 450 千円、使用料 1 千円となっている。

歳出は、支出済額 165,417 千円で、予算現額 172,606 千円に対し、執行率は 95.8% (前年度 98.4%) となっている。

なお、本特別会計には、一般会計から 95,525 千円 (前年度 81,881 千円) が繰入れられている。

(5) 三種町介護保険事業勘定特別会計

収入済額 2,724,763 千円、支出済額 2,650,370 千円、差引額 74,393 千円が翌年度に繰越しとなる。

介護保険料は、収入済額 480,497 千円で、調定額 490,324 千円に対し、収入率は 98.0% (前年度 98.2%) となっている。また、収入未済額 7,170 千円は、前年度 (5,961 千円) に比して 1,209 千円増加し、不納欠損額 2,656 千円は、前年度 (2,680 千円) に比して 24 千円減少している。

歳出は、支出済額 2,650,370 千円で、予算現額 2,731,528 千円に対し、執行率 97.0% (前年度 97.4%) となっている。

なお、本特別会計には、一般会計から 363,064 千円 (前年度 369,186 千円) が繰入れられている。

(6) 三種町介護サービス事業勘定特別会計

収入済額 13,580 千円、支出済額 11,269 千円、差引額 2,311 千円が翌年度に繰越しとなる。

歳出は、支出済額 11,269 千円で、予算現額 13,631 千円に対し、執行率 82.7% (前年度 88.7%) となっている。

なお、本特別会計には、一般会計からの繰入れはない (前年度 302 千円)。

(7) 三種町衛生処理事業特別会計

収入済額 20,212 千円、支出済額 19,279 千円、差引額 933 千円が翌年度に繰越しとなる。

使用料は、収入済額 2,552 千円で、調定額 2,552 千円に対し、収入率は 100.0% (前年度 100.0%) となっている。

歳出は、支出済額 19,279 千円で、予算現額 20,921 千円に対し、執行率 92.1% (前年度 79.6%) となっている。

なお、本特別会計には、一般会計から 12,327 千円 (前年度 22,703 千円) が繰入れられている。

(8) 三種町温泉事業特別会計

収入済額 49,074 千円、支出済額 17,401 千円、差引額 31,673 千円であり、この差引額から、翌年度へ繰越すべき財源 29,316 千円を差引いた 2,357 千円が実質収支額となる。

温泉使用料は、収入済額 15,839 千円で、調定額 27,846 千円に対し、収入率は 56.9% (前年度 58.0%) となっている。また、収入未済額 12,006 千円は、前年度 (12,050 千円) に比して 44 千円減少している。

歳出は、支出済額 17,401 千円で、予算現額 47,972 千円に対し、執行率 36.3% (前年度 96.2%) となっている。

なお、本特別会計には、一般会計から 30,298 千円 (前年度は 6,362 千円) が繰入れられている。

(9) 三種町国民健康保険診療施設勘定特別会計

歳入、歳出とも予算執行はなかった。

平成28年度の基金の運用状況に関する審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

漁業振興基金
高額療養費資金貸付基金
奨学資金貸付基金

2 審査の期間

平成29年7月25日（1日間）

3 審査の方法

この審査にあたっては、町長から審査に付された平成28年度の基金の運用状況を示す書類について、その計数が関係諸帳簿等と符合しかつ適正であるかについて、関係職員の説明を聴取して実施した。

第2 審査の結果

審査に付された平成28年度の基金の運用状況を示す書類の計数は、関係諸帳簿等と符合し誤りがなく、基金の運用状況は概ね適正であると認められた。

1 基金の運用状況

各基金の運用状況は、次表のとおりである。

平成28年度末の基金5,509,196,067円は、前年度に比して193,601,830円（積み増しと利子積み立てから取り崩しを差引いた額）増加している。

（単位：円）

名 称	27年度末	28年度中			28年度末
		積 増	利子積立	取 崩	
財政調整基金	3,446,716,659	118,675,000	1,066,249	61,677,000	3,504,780,908
減債基金	444,532,135	102,540,000	140,405	41,874,000	505,338,540
ふるさと元気づくり基金	112,559,565	77,769,000	0	100,000,000	90,328,565
合併振興基金	1,151,406,628	100,000,000	446,511	0	1,251,853,139
漁業振興基金	7,000,000	0	0	0	7,000,000
高額療養費資金貸付基金	2,000,000	0	0	0	2,000,000
奨学資金貸付基金	106,597,883	0	2,004	0	106,599,887
再生可能エネルギー等導入推進基金	703	668	0	0	1,371
計	5,270,813,573	398,984,668	1,655,169	203,551,000	5,467,902,410
国民健康保険事業 財政調整基金	18,066,500	0	6,319	18,000,000	72,819
介護給付費 準備基金	26,700,483	14,500,000	6,674	0	41,207,157
温泉事業 財政調整基金	1,308	0	0	0	1,308
農業集落排水事業 財政調整基金	12,373	0	0	0	12,373
計	44,780,664	14,500,000	12,993	18,000,000	41,293,657
合 計	5,315,594,237	413,484,668	1,668,162	221,551,000	5,509,196,067

2 審査の対象とした基金の運用状況

(1) 漁業振興基金

この基金は、町内の漁業振興のために行われる公共事業又は公共的事業において、漁業団体又は漁業者に対し義務的に課せられる分担金の資金として町が行う貸し付けの原資として運用される資金に充てるために設置されたもので、基金額 700 万円で運用されている。

なお、当該年度の運用はない。

(2) 高額療養費資金貸付基金

この基金は、法令に基づく高額療養費支給制度の適用を受ける者で、医療費の支払が困難なものに対して資金を貸し付けることにより、経済的負担を緩和し、民生の安定を図るために設置されたもので、基金額 200 万円で運用されている。

なお、当該年度の運用はない。

(3) 奨学資金貸付基金

この基金は、本町に住所を有する修学者又は入学のために住所変更した修学者に対し奨学資金を貸し付けすることにより向学心を振起し、もって三種町教育の振興を図るために設置されたもので、当該年度は 106,597,883 円で運用された（基金額は 1 億 5 千万円以内としている）。

年度中の貸付額は 4,120,000 円、対象人数は 8 人となっており、過年度も含めた年度中の償還額は 13,001,100 円、対象人数は 105 人となっている。

また、当該年度末の未償還額は 9,833,000 円であり、前年度(10,413,300 円)に比して 580,300 円減少している。

○ 審査結果の総括

歳入については、自主財源である税等の割合は 22.4%で、地方交付税等の財源に大きく依存している状況下にある。また、一般会計、特別会計及び運用基金を合わせた収入未済額は 333,756,390 円で、不納欠損額は 31,267,586 円であり、いずれも平成 27 年度と比較すると 9,519,467 円、6,388,129 円減少しているが、個別の収入科目においては増加もみられる。

自主財源の確保は、行政機能の充実による実効性のある各種施策の展開を助長するものであることから、収納対策におけるこれまでの対応の検証を行い、住民負担の公平からも、収入未済額等の縮減に向けた取り組みの強化に努められたい。

歳出については、従来の事務事業に対する意識からの脱却と抑制に向けた、新たな視点による見直しと改革の推進を期待したい。

町民本位の質の高い行政サービスの提供と、資源を活かした地域振興をより強力に前進するために、中長期的に健全な財政運営を維持し、安定した行政運営を望むものである。

収入未済額集計表

(単位：円)

項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度
一般会計	181,875,219	177,965,520	174,351,530
町民税 個人	37,370,638	30,955,745	30,979,403
町民税 法人	1,390,100	1,387,300	1,366,400
固定資産税	126,401,230	126,212,337	128,348,142
軽自動車税	2,862,423	2,708,966	3,057,379
農業費分担金	753,053	753,053	753,053
養護老人ホーム入所負担金	108,000	99,000	99,000
保育所負担金	2,914,750	3,183,465	2,551,625
町営住宅使用料	3,788,100	2,879,360	2,562,120
住宅整備資金貸付金	1,036,364	916,364	806,364
災害援護資金貸付金	829,400	829,400	829,400
給食費負担金	4,400,608	3,609,365	2,962,644
財産貸付収入	20,553	0	0
福祉医療費返還金	0	9,725	0
農業水利施設保全合理化作業負担金	0	4,421,440	0
ホームページバナー広告料	0	0	36,000
特別会計	161,960,547	154,897,037	149,571,860
国民健康保険事業特別会計	80,777,913	74,038,429	70,008,670
一般 医療費	56,240,803	51,087,342	48,435,072
一般 介護費	8,149,040	7,582,807	7,334,909
一般 支援費	12,516,502	11,521,362	11,089,719
退職 医療費	2,659,475	2,610,222	2,136,085
退職 介護費	609,157	618,881	504,106
退職 支援費	602,936	617,815	508,779
後期高齢者医療特別会計	1,147,500	984,200	794,700
普通徴収保険料	1,147,500	984,200	794,700
公共下水道事業特別会計	52,232,343	51,122,333	50,177,893
下水道分担金	7,696,640	7,666,640	7,309,140
下水道使用料	43,909,703	42,829,693	42,868,753
延滞金	626,000	626,000	0
農業集落排水事業特別会計	3,272,250	3,890,960	2,564,350
農業集落排水分担金	2,810,000	3,380,000	2,081,500
農業集落排水使用料	462,250	510,960	482,850
介護保険事業特別会計	4,901,581	5,961,545	7,170,407
普通徴収保険料	4,901,581	5,961,545	7,170,407
温泉事業特別会計	19,628,960	18,899,570	18,855,840
温泉使用料	12,780,060	12,050,670	12,006,940
延滞金	6,848,900	6,848,900	6,848,900
運用基金	10,592,000	10,413,300	9,833,000
奨学貸付基金貸付金	10,592,000	10,413,300	9,833,000
合 計	354,427,766	343,275,857	333,756,390

不納欠損額集計表

(単位：円)

項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度
一般会計	32,927,950	23,663,039	18,872,328
町民税 現年分	0	0	148,568
町民税 滞繰分	6,314,804	7,475,506	3,237,229
固定資産税 現年分	2,100,000	2,346,000	2,404,000
固定資産税 滞繰分	22,969,812	13,302,933	12,646,481
軽自動車税 現年分	0	3,200	6,000
軽自動車税 滞繰分	630,100	418,400	351,300
農地災害復旧費分担金 滞繰分	908,484	0	0
保育所負担金 滞繰分	4,750	117,000	78,750
特別会計	13,646,869	13,992,676	12,395,258
国民健康保険事業特別会計	10,591,625	10,782,398	8,292,430
国民健康保険税 現年分	0	0	6,600
国民健康保険税 滞繰分	10,591,625	10,782,398	8,285,830
後期高齢者医療特別会計	149,800	477,600	301,200
後期高齢者保険料 滞繰分	149,800	477,600	301,200
公共下水道事業特別会計	380,310	51,300	694,360
下水道分担金 滞繰分	315,000	0	0
下水道使用料 滞繰分	65,310	51,300	68,360
延滞金	0	0	626,000
農業集落排水事業特別会計	5,490	1,220	451,220
農業集落排水分担金 滞繰分	0	0	450,000
農業集落排水使用料 滞繰分	5,490	1,220	1,220
介護保険事業特別会計	2,519,644	2,680,158	2,656,048
普通徴収保険料 滞繰分	2,519,644	2,680,158	2,656,048
合 計	46,574,819	37,655,715	31,267,586